

令和2年度 社会福祉法人 松川町社会福祉協議会 事業報告

事務局

1、社協組織の基盤強化

(1) 社協会費

○新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、住民の皆様の生活や経済に大きな影響が出ていることを踏まえ、住民の皆様のご負担を少しでも軽減することを検討した結果、会費の徴収を行いませんでした。

こうした中でしたが、“地域福祉に役立てていただきたい”と下記のとおり会費納入をいただきました。

会員区分	会費	会員数	合計金額
一般会員（一世帯）	1,000円	38人	38,000円
賛助会員（特にご協力いただける個人）	2,000円	24人	48,000円
特別会員（企業・団体等）	8,000円	2法人	16,000円
合計			102,000円

(2) 役員会等の開催

会議名	開催日
理事会	4月14日付提案 決議の省略による理事会、6月5日（金）、9月30日（水）、12月21日（月）、3月16日（火）【合計5回開催】
評議員会	6月19日（金）、12月9日（水）、3月25日（木）【合計3回開催】
監査会	6月2日（火）、8月26日（水）、11月25日（水）、2月24日（水）【合計4回開催】
評議員選任・解任委員会	5月22日（金）【合計1回開催】

(3) 法人運営に係る研修・会議等

- ① 苦情対応研修会 11月10日（火）
- ② 第三者委員会 3月9日（火）
- ③ 新任職員研修 3月16日（火）

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

- ① 感染症対策会議の開催 17回
- ② 新型コロナウイルスに係る法人内ルールの作成と徹底
- ③ 感染対策用品の購入等
 - マスク、消毒液等、必要な感染対策用品を随時購入
 - 次亜塩素酸水超音波噴霧器の導入（11月～）
 - 顔認証温度検知システムの導入（1月～）
 - 殺菌灯方式スリッパ殺菌ロッカーの導入（2月～）
- ④ 社会福祉センター、松川荘の無線LAN化

2、住民相談等への対応

(1) 結婚相談

① 登録者数（令和3年3月31日現在）

性別	登録者	内訳		松川町 在住の 登録者
		愛ねっと北 部にも登録	松川町相談所 登録のみ	
男性	54	54	0	40
女性	15	15	0	8
合計	69	69	0	48

② 結婚相談員活動件数

松川町結婚相談所登録者の状況				
結婚相談員による訪問調査等の回数	お見合いの回数	進行した件数	仲介して結婚が成立した件数	仲介はしていないが、担当の登録者が結婚した件数
577	30	14	1	0

松川町結婚相談所登録者以外の状況			
結婚相談員による訪問調査等の回数	お見合いの回数	進行した件数	仲介して結婚が成立した件数
14	3	0	0

③ 結婚相談所の開設 11回（毎月第2日曜日
午後3時～午後7時30分又は午後6時）
相談件数29件

④ 結婚相談委員会の開催 10回（愛ねっと北部所長出席）

⑤ 松尾地区結婚相談員会との情報交換会
10月22日（木） 当番：松川町

⑥ 5か町村共同設置の「愛ねっと北部」との連携 随時

(2) 生活福祉資金の貸付（実施主体：長野県社会福祉協議会）

資金種類	新規貸付件数
総合支援資金（新型コロナウイルス感染症の特例貸付）	6件
総合支援資金（新型コロナウイルス感染症の特例貸付）の延長	2件
総合支援資金	0件
緊急小口資金（新型コロナウイルス感染症の特例貸付）	23件
緊急小口資金	0件

○生活福祉資金借入相談延べ回数 53件

(3) ぐらしの資金貸付（松川町社協独自事業）

○新規貸付件数 8件
○ぐらしの資金の借入相談延べ回数 8件

3、地域福祉活動の推進・支援

(1) 福祉関係団体等への活動支援

事務局として下記の団体の活動を支援しました。

- 身体障がい者福祉協会
- 遺族会
- 手をつなぐ育成会

4、共同募金運動

(1) 赤い羽根共同募金の実績

自治会戸別募金	1,568,008 円
法人事業所募金	378,617 円
職域募金	76,980 円
一般募金	8,018 円
募金総額	2,031,623 円

5、その他

(1) 松川町主催 戦没者追悼式並びに平和祈念式への協力

○8月25日(火) 全地区対象に松川町中央公民館にて開催

地域ボランティアセンター

1、住民相談等への対応

(1) 暮らしの相談

①幅広い悩みごとに対応した「暮らしの相談」を毎月20日(20日が土・日曜日または祭日の場合はその前日)の午前9時から正午まで中央公民館えみりあで開催しました。

相談所開設回数：10回 相談件数：10件

※4月・5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(2) 金銭管理・生活困窮者自立支援

①【日常生活自立支援事業】認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が十分でないため日常生活での福祉サービスの利用や、金銭管理等がうまくできない方への支援を行いました。

実利用者数：4名 / 延べ支援回数：82回

②【自立相談支援事業】生活就労支援センター「まいさぼ飯田」の出張相談所として関係機関と連携し、生活困窮者の相談窓口業務を行いました。

○出張相談同席回数：7回

2、地域福祉活動の推進・支援

(1) ふれあい・いきいきサロンの推進・支援

①町内で活動する32のふれあい・いきいきサロンの運営相談、講師の紹介、活動に必要な道具の貸し出しを随時実施しました。

②ふれあい・いきいきサロン関係者を対象とした情報交換会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

③マイクロバスを運転手付きで貸し出し

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸し出し中止

④ふれあいサロン傷害補償の加入手続きを随時実施しました。

⑤【いちごサロン】開催を推進・支援しました。

開催日	参加者数			
	一般参加者	いちごサロンスタッフ	社協職員等	合計
4月15日(水)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
5月15日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
6月12日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
7月15日(水)	1名	10名	4名	15名
8月19日(水)	4名	7名	2名	13名
9月11日(金)	6名	8名	2名	16名
10月15日(木)	5名	7名	2名	14名
11月13日(金)	6名	6名	8名	20名
12月11日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
11月15日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
2月12日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
3月12日(金)	4名	8名	3名	15名

(2) ボランティアコーディネートの充実

①ボランティア相談受付・コーディネート

○相談件数：2件

○内容：さくらんぼの摘み取り 7月6日(月)

参加者：6名

②ボランティア連絡協議会の活動を事務局として随時支援しました。

○第1回役員会 5月7日(木) 参加者：4名

内容：令和2年度ボランティアのつどいについて

○第2回役員会 1月20日(水) 参加者：4名

内容：総会の開催、内容について

○第3回役員会 3月22日(月) 参加者：4名

内容：令和2年度総会と令和3年度まつかワンダーランドについて

○令和2年度ボランティア連絡会総会 3月29日(月) 参加者：14名

○令和2年度まつかワンダーランド ～楽しもう！ボランティア～

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

③6.25住宅デー奉仕活動での高齢者宅依頼取りまとめ

※今年度は取りまとめ依頼はありませんでした。

④株式会社林材木店による企業ボランティア

《11月7日(土)開催》での希望施設とりまとめ

○希望施設：9施設

○作業内容：包丁研ぎ、棚や台の作成等

⑤ボランティア保険の加入手続きを随時実施しました。

○ボランティア活動保険加入者：1,210名

○ボランティア行事用保険加入者：502名

⑥飯伊ブロックボランティア交流研究集会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
代替として記念冊子作成

⑦傾聴ボランティアたんぼの会の活動を事務局として支援しました。

○傾聴ボランティア会員：11名

○実利用者(個人)：3名

・傾聴ボランティア派遣回数：28回

傾聴ボランティア派遣人数：28名

- 実利用者〈施設〉：3施設 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣中止
- ・傾聴ボランティア派遣回数：0回
- 傾聴ボランティア派遣人数：0名

(3) 福祉推進委員の充実・活動の周知

①【福祉推進委員会議】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(4) 地域福祉への理解を広げる学習会等の開催・情報発信

①【福祉懇談会】福祉推進委員、民生児童委員を対象に、福祉懇談会を4地区で開催しました。

- 7月16日(木) 上片桐地区 参加者：25名
- 7月17日(金) 大島地区① 参加者：35名
- 7月20日(月) 大島地区② 参加者：37名
- 7月21日(火) 生田地区 参加者：24名

②【福祉出前講座】関係機関や町内の社会福祉法人等にもご協力いただき、福祉出前講座メニューを17講座作成しました。

③各種団体、自治会などを対象に、福祉出前講座を開催しました。

○開催回数：3回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月～6月開催中止

(5) 地域交流活動の促進

①【地域交流事業】

- みんなで立体マスク作り！ 9月27日(日)
- 参加者：20名

(6) 子育て環境と地域の子育て支援の充実

①第三の居場所南信州地域現地支援チームへの参加(NPO法人Hugへの支援)

- 「第三の居場所南信州地域現地支援チーム」会議への出席 8月6日(木)、2月4日(木)

(7) 福祉関係団体などへの活動支援

①福祉を考える会の活動支援

- 役員会 7回
- 運営委員会 2回
- 一元募金運動 6月1日(月)～7月1日(水) 募金額：134,248円
- 第38回福祉を考える集会 3月27日(土)からチャンネル・ユア放映

②松川町赤十字奉仕団の活動支援

- ボランティア活動保険加入手続き 190名
- 下伊那赤十字病院の行事支援
 - ・病院祭 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
 - ・ラベンダー刈りとポップ作り 7月1日(水) 参加者：12名

○新任委員長・事務担当者研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○北部ブロック研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○赤十字奉仕団幹部研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○松川町防災訓練 9月1日(日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止

○下伊那郡赤十字奉仕団幹部研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○役員研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○令和2年度総会 3月17日(水) 於：松川町社会福祉センター 参加者：12名

○福祉施設での奉仕活動の調整・支援 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止

- ・町内(3施設) 活動回数：0回
- 延べ参加者数：0名

○正副委員長会 4回

○役員会 2回

③【ふれあい広場】

○開催検討会議 7月22日(水) 参加者：9名(社協正副会長、福祉を考える会会長、ボランティア連絡会会長)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

④地域で食材を循環させる会の活動支援

○運営委員会 8回

○食材配布会

- | | | |
|-----|-----------|---------|
| 第1回 | 7月18日(土) | 配布者：12名 |
| 第2回 | 8月9日(日) | 配布者：16名 |
| 第3回 | 9月13日(日) | 配布者：19名 |
| 第4回 | 10月11日(日) | 配布者：13名 |
| 第5回 | 11月8日(日) | 配布者：10名 |
| 第6回 | 12月13日(日) | 配布者：20名 |
| 第7回 | 2月14日(日) | 配布者：18名 |
| 第8回 | 3月14日(日) | 配布者：19名 |

(8) 子育て環境と地域の子育て支援の充実

①【おとなのラジオ体操カード】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため配布中止。

(9) 支え愛の声がけ運動の推進

3、高齢者・障がい者・介護者等への支援

(1) 支援を必要とする人の把握と適切な対応

①関係機関、地域住民、及び社協内の関連部署と協力し、随時対応しました。

②地域包括支援センター、民生委員、社協内の関連部署と協力し、新型コロナウイルスに関わる一人暮らし高齢者のニーズ調査を実施しました。

○調査期間：5月7日(木)～5月14日(木)

○対象：75歳以上の一人暮らし高齢者 330名
／コミュニティカフェ利用者 73名

(2) 一人暮らし高齢者等への支援

①【シングル会】

【登録会員：8名】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月～9月開催中止

- 10月14日(水) 参加者：5名 自己紹介、今年度の予定話し合い

○12月9日(水) 参加者:3名 会員さんの伴奏で合唱、栄養士さんの栄養講座

○2月10日(水) 参加者:2名 栄養士さんの栄養講座、会員さん指導のもと体操

②紅白まんじゅうの配達

○対象 一人暮らし高齢者・障がい者世帯等

○個数 76個

○配達日 12月30日(水)

○配達担当 民生児童委員

③生活支援コーディネーターによる要見守り高齢者への生活支援

訪問実世帯数:29世帯 / 延べ訪問回数:170回

④地域福祉コーディネーターによる要見守り者への生活支援

訪問実世帯数:21世帯 / 延べ訪問回数:43回

⑤【ボランティア横づな】と【ボランティアの日】の運営

○ボランティア横づな登録者数

・131名(一般11名、学生2名、松川町役場職員53名、松川町社協職員65名)

○ボランティアの日

開催日	支援世帯	支援施設	ボランティア横づな参加者
5月10日(日)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
6月7日(日)	7世帯	無し	8名
7月5日(日)	8世帯	無し	10名
8月2日(日)	7世帯	無し	9名
9月6日(日)	11世帯	無し	12名
10月4日(日)	9世帯	無し	9名
11月8日(日)	6世帯	7施設	25名
12月6日(日)	7世帯	4施設	15名
1月17日(日)	6世帯	無し	9名
2月14日(日)	6世帯	無し	7名
3月7日(日)	7世帯	無し	8名

○生活支援利用登録世帯

・26世帯

○活動参加促進の取り組み [活動参加5回で横づなTシャツ1枚プレゼント(1度のみ)]

・対象者:5名

⑥【つながりテレビ電話「かお見エール」】新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、町内一人暮らし高齢者、高齢者世帯の方を対象に離れたご家族とテレビ電話をつなぐサービスを実施しました。

○実利用者数:3名 延べ支援回数:3回

(3) 介護者への支援

①【介護者教室】

○7月22日(水) 熱中症予防についての講習会 社会福祉センター 参加介護者:4名

○9月28日(月) ヨガ教室 社会福祉センター 参加介護者:7名

○11月26日(木) リース作り 社会福祉センター 参加介護者:4名

○1月 口腔ケアについての講習会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○3月24日(水) フラワーアレンジメント教室 社会福祉センター 参加介護者:7名

②【在宅介護者リフレッシュ事業】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(4) 介護が必要な高齢者・身体障がい者の外出や交流の支援

①【レンゲツツジの会バスハイク】(事務局として支援) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

②【希望の旅事業】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(5) 介護予防・日常生活支援総合事業

①【配食サービス事業】昼食の弁当配達と声かけ活動

○対象 一人暮らし高齢者・高齢者世帯など

○お弁当作り担当

【味の里松川】火・木 【松川荘】月・水・金

○配達 ボランティアグループ「ゆきわり草」

○利用者への配食回数 希望により月1回～週4回

月	配食数	月	配食数	月	配食数
4月	207食	8月	221食	12月	219食
5月	189食	9月	228食	1月	194食
6月	231食	10月	246食	2月	158食
7月	224食	11月	213食	3月	224食

○地域福祉コーディネーターによる弁当代集金を兼ねた見守り訪問 延べ訪問回数:275回

②【認知症カフェ補完事業やすらぎ支援事業】

○オレンジカフェ利用者 実利用者数:0名

延べ利用回数:0回

○在宅軽度認知症利用者 実利用者数:2名

延べ利用回数:10回

○社協が主催する一人ぐらしの会への参加者

会の名称	支援員参加回数	延べ支援員派遣数
独楽の会	1回	2名
合計	1回	2名

4、福祉教育の推進

(1) 福祉推進校の指定・支援

①中央小学校・松川中学校・松川高校にそれぞれ補助金を3万円、北小学校に補助金を2万円交付しました。

②【福祉推進校連絡会】各校の福祉活動の内容や課題など、情報の共有と、連携をとりあう目的で福祉推進校連絡会を開催しました。

○6月22日(月) 出席者:各学校関係教諭・公民館長・NPO法人Hug

(2) 小・中・高校の福祉学習などへの支援

①松川中学校福祉学習への支援

○10月16日(金) 「福祉とは何か」講演会 講師:松下拓氏

○10月19日(月) 高齢者疑似体験 講師:介護支援センター/地域ボラ 9名

○10月26日(月) 車いす体験 講師:ひまわり荘/松川荘/地域ボラ 6名

- 11月 9日(月) 松川町の福祉を知る講演会
／企画を考えるディスカッション
講師：地域ボラ 4名
- ②【ニコボラ】中学生ボランティア体験事業の活動支援
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ③しごと未来フェア in 松中 2020 への参加
 - 8月4日(火) 第1回合同実行委員会
 - 9月3日(木) しごと未来フェア in 松中 2020
参加
 - 10月6日(火) 第2回合同実行委員会

(3) こども福祉教室“あいむ”の活動支援

- 5月24日(日) 開校式&町の探検隊！
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- 7月 パラスポーツ体験
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- 10月18日(日) 開校式&町の探検隊！
参加者：16名
- 11月14日(土) 秋のワークショップ
参加者：24名
- 1月24日(日) パラスポーツ体験
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- 3月14日(日) みんなで3.11について考えよう&閉校式 参加者：15名

- 11月 あいむ「開校式&町の探検隊」
- 12月 いちごサロンの様子
- 1月 イルミネーションのお知らせ 小さな演奏会について
- 2月 福祉を考える集会 チャンネルユー放映について
- 3月 福祉を考える集会 チャンネルユー放映の詳しい内容について

②新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、自宅でも手軽に音楽に合わせて体を動かす、声を出す、脳トレーニングの要素を取り入れた番組「ミュージケーション」を音楽療法士、チャンネル・ユー、地域ボランティアセンターで協働作成し、発信しました。

- ③ホームページの管理・運用
 - ホームページを随時更新し、最新情報を発信しました。
- ④フェイスブック、ツイッターの管理・運用
 - フェイスブック、ツイッターを随時更新し、最新情報を発信しました。

ヘルパーステーション

5、防災と災害復旧・復興支援

(1) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

- 8月30日(日)
参加者：33名(松川町役場総務課・保健福祉課
／松川町社協職員)
- リモートによる参加：長野県社協、牧之原市社協
- 同日、長野県社協、牧之原市社協、役場職員と社協職員で災害に関する情報交換を実施しました。

6、地域福祉情報の受発信

(1) 社協だより・ボランティアだよりなどの発行

- ①社協だより「ざーっといっしょ」を隔月発行、全戸配布しました。162号～167号
- ②ボランティアだより「ふれあいひろば」を隔月発行、全戸配布しました。162号～167号
- ③役場・支所・公民館の他、町内の病院・診療所の待合室に社協だより・ボランティアだよりの設置を依頼、配布をしました。

(2) チャンネル・ユー、インターネットの活用

- ①【チャンネル・ユー「社協だより」】チャンネル・ユーを利用して「社協だより」を発信しました。
 - 4月 第4次松川町地域福祉活動計画について
 - 5月 ボランティア横づなについて
 - 6月 いちごサロンについて
 - 7月 「地域で食材を循環させる会」について
 - 8月 福祉懇談会について
 - 9月 しゃきょう夏祭りについて
 - 10月 地域交流事業「みんなで立体マスク作り！」について

1、一人ぐらし高齢者支援

①一人ぐらし高齢者の会

大島、上片桐、生田の三地区ではほぼ毎月1回開催し、脳トレや体操、手芸等で交流する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大をうけ、今年度は11月に1回開催できただけでした。

代わりに、6月に水分補給のペットボトルとお便りを配りながらの安否確認を行い、12月には脳トレプリントを郵送し、少しでも楽しんで頂けるよう工夫して対応しました。

【3月末現在の登録者数】 39名

②一人ぐらし高齢者の交流会

○三地区交流会：例年バスハイクを計画していますが、新型コロナウイルス感染症の影響にて中止。

○町内一人ぐらし全体交流会：新型コロナウイルス感染症の影響にて中止。

③こんにちは訪問

【3月末現在の実利用者数】 1名

【年間延べ派遣回数】 24回

2、介護保険事業

①訪問介護

【3月末現在の実利用者数】 38名

【年間延べ派遣回数】 5,648回

3、介護予防・日常生活支援総合事業

①訪問型サービス(独自)

【3月末現在の実利用者数】 6名

【年間延べ派遣回数】 285回

②訪問型サービスA

【3月末現在の実利用者数】 0名
【年間延べ派遣回数】 0回

防やりハビリを行いました。
(参考：R元年度 平均利用者数 21.8名)
(新型コロナウイルス感染拡大による休業)
休業：R2.4.13(月)～R2.6.7(日)
休業：R3.1.18(月)～R3.2.9(火)

4、障がい者総合支援事業

①身体障がい者居宅介護

【3月末現在の実利用者数】 1名
【年間延べ派遣回数】 86回

②精神障がい者居宅介護

【3月末現在の実利用者数】 3名
【年間延べ派遣回数】 289回

③知的障がい者居宅介護

【3月末現在の実利用者数】 1名
【年間延べ派遣回数】 51回

5、福祉教育の推進

①福祉学習への支援

訪問介護の実習として、飯田女子短大生活福祉専攻
(介護福祉士2年課程)の生徒2名
の受け入れを行いました。

デイサービスセンターひまわり荘

1、介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 通所サービス

①予防通所介護相当サービス(お元気デイサービス)

【年平均一日利用者数】 7.4名
【利用回数】 介護支援専門員の計画に沿った回数(月
1～8回)で利用

○要支援1・2、事業対象者の方を対象に、感染症
対策をとりながら、レクリエーションや脳トレ、
筋力維持のための体操を行い介護予防に努めま
した。

(2) 介護予防サービス

①出張デイサービス

【年平均一日利用者数】 6.0名
【開所日数】 106日
【利用回数】 1組につき月1回(全11組)

○利用者の意向を伺い、感染症対策をとりながら、
転倒予防、介護予防を意識したレクリエーション
を取り入れ活動しました。

(新型コロナウイルス感染拡大による休業)

休業：R2.4.10(金)～R2.6.2(火)

時短営業：R2.6.3(水)～R2.6.30(火)

休業：R3.1.18(月)～R3.2.9(火)

②コミュニティ・カフェ

【年平均一日利用者数】 11.7名
【開所日数】 183日

○高齢者に活躍の場を提供し、感染症対策の対応が
できるメニューから取り組みたい内容を自己選
択・自己決定をすることで、楽しみながら介護予

2、介護保険事業

(1) 通所介護事業

【3月末現在の実利用者数】 88名
(前年度より+4名)
【年間実利用者数】 1,008名
(前年度より-89名)
【3月の延べ利用者数】 686名
(前年度より+21名)
【年間延べ利用者数】 7,870名
(前年度より-449名)
【年平均一日利用者数】 25.5名
(前年度より-17名)

- 個別通所介護計画に沿ったサービスの提供を行
いました。また、定期的にサービス内容を評価し、
改善に取り組みました。
- 個別機能訓練計画に沿って作業療法士・看護師に
よる機能訓練の提供・評価を行い身体機能の維持、
改善に努めました。【機能訓練加算38名】
- 介護支援専門員、他関係機関との連携を取りなが
ら、利用者様やご家族に対して相談や助言を行っ
ています。また、ご要望に合わせ臨時利用や時間
延長利用の受け入れを行いました。
- 一年を通し感染症対策の徹底を図り、随時、検討
会を行いながら予防に努めました。

3、福祉教育の推進

(1) 福祉教育の提供の場としての支援

- 感染症予防のため、職場体験学習、実習の受け入
れを行うことが出来ませんでした。

社協介護支援センター

1、高齢者・障がい者・介護者等への支援

(1) 支援を必要とする人の把握と適切な対応

- ①虐待ケースについては、包括支援センターへ報告、
相談を行い連携を取りながら支援を行いました。
保護に至ったケース・・・1件

(2) 介護者への支援

- ①緊急一時預かり事業 対応件数・・・0件
- ②毎月開催の介護者教室への参加協力をし相談や、
必要な情報の発信を行いました。

(3) 福祉用具の貸与・紹介

- ①社協が所有する介護用ベッド・吸引器・車椅子の新
規貸し出し状況

特殊寝台・・・3台 吸引器・・・13台
 車いす・・・16台
 ②軽度認定者への専門業者取次ぎ

特別養護老人ホーム 松川荘

2、地域福祉活動の推進・支援

(1) 地域福祉への理解を広げる学習会等の開催・情報発信

- ①福祉出前講座の開催(内容:介護保険制度の使い方)
 8月24日(月) つつみの会 /
 10月18日(日) 宗源原サロン

3、福祉教育の推進

(1) 小、中、高校の福祉学習等への支援

- ①松川中学校高齢者疑似体験講師 10月19日(月)
 5名参加

4、防災と災害復旧・復興支援

(1) マニュアルの整備・更新

- ①感染症発生時における業務継続計画の整備・検討を行いました。

(2) 災害時における要配慮者支援

- ①事業所内でハザードマップでの確認や、要介護者の避難場所の確保等検討、受け入れ場所の確保を行いました。

5、介護保険法による介護保険事業の運営

(1) 居宅介護支援

- ①介護サービス計画書(ケアプラン)の作成

居宅サービス計画	2,172名(給付合計 1,940名)
介護予防サービス計画	119名(給付合計 113名)

- ②地域ケア会議への参加 2月18日(木)
 ③ケアマネ会議 毎週水曜日開催。月1回事例検討を開催。
 ④介護支援専門員実務研修実習生 1名受入
 8月4日(火)～合計4日間

6、社協組織の基盤強化

(1) 基本理念の浸透と基本理念に基づく組織・事業運営

- 職場内会議前に基本理念についての自分の考えを発表し、基本理念が浸透するよう努めました。

(2) 財源の確保・使途の明確化

- 事業所加算Ⅱ取得の継続(基本報酬に400単位追加)

(3) 行政や事業者との連携強化

- ①北部ブロックケアマネ連絡会
 9月4日(金) / 11月18日(水) 豊丘村役場にて開催
 ②飯伊介護支援専門員協会研修会参加
 11月2日(月) コロナウイルス感染症予防について

1、介護保険法による介護保険事業の運営

(1) 介護福祉施設サービス

- ①定員 50名
 ②男女別入所者数・平均年齢・平均介護度(令和3年3月31日現在)

性別	入所者数	平均年齢	平均介護度
男性	5名	84.6歳	4.6
女性	45名	89.0歳	4.6
	計 50名	平均 88.5歳	平均 4.6

③市町村別利用状況(令和3年3月31日現在)

市町村	松川町	飯田市	豊丘村	高森町	阿智村	喬木村	大鹿村	計
人数	28	15	1	3	1	0	2	50

④令和2年度入退所状況

- 入所者合計 7名
 ○退所者合計 6名

(2) 短期入所生活介護

- ①定員 8名
 ②稼働日数 365日
 ③年間実利用者数 34名
 ④年間延べ利用者数 2,765名(退所日を含める)
 ⑤一日平均利用者数 7.6名(退所日を含める)
 ⑥平均介護度 3.2

2、事故防止・感染防止

(1) 介護事故の防止

- ①ヒヤリハットの収集・分析を随時行いました。
 ②事故防止検討委員会を毎月1回開催し、再発防止策を検討して職員に周知徹底しました。
 ③事故防止学習会を年2回開催(8月31日、1月28日)し、事故防止への職員の意識向上と知識・技術の習得に努めました。

(2) 感染症予防の取り組み

- ①感染症対策委員会を開催し、感染対策の検討と職員への周知徹底を図り、感染症予防に努めました。
 【感染症対策委員会】
 年9回開催(4月9日、4月20日、5月1日、5月25日、6月22日、7月31日、9月18日、11月20日、2月22日)
 ②感染症学習会を年2回(12月、新型コロナウイルス感染症資料確認・レポート提出)(12月8日、吐物処理演習)感染症への職員の意識向上と知識・技術の習得に努めました。
 ③年間通して新型コロナウイルス感染症が、全国的に蔓延したため、さらなる感染症へのスタンダードブリコーションの徹底と職員の意識向上で日々の情報に注視し取り組みました。

3、利用者様へのサービス向上

(1) 生活単位を小さくしたグループケア

- ①心身の状態と介護保険のサービス種類（介護福祉施設サービス、短期入所生活介護）によるグループ編成を継続し、利用者様の状態に応じたきめ細かなケアに努めました。
- ②サービス担当者会議を定期的に開催し、利用者様・ご家族が望む生活を職員間で確認・共有し、実現に努めました。
- ③個別の排せつケア（個々の利用者様にあった排せつ方法や、介助方法、排せつ用品の使用）により、清潔で快適な生活と、身体機能の維持向上に努めました。

(2) 行事・娯楽の充実

- ①生活に潤いと変化をもたせ、喜びと生きがいにつながるよう、季節に合わせた行事を毎月企画・実施しました。

月	内容	月	内容
4月	お花見散歩(複数回)	10月	紅葉狩り散歩(複数回)
5月	風船パレー(20日)南 紙芝居(20日)北	11月	リンゴカフェまつかわそう (12日) ミニ運動会(26日)
6月	喫茶まつかわそう(19日)	12月	クリスマス会(22日)
7月	七夕(9日)	1月	新年会(14日)
8月	喫茶まつかわそう(20日)	2月	節分豆まき(2日)
9月	喫茶まつかわそう(17日) 敬老表彰式(16日)	3月	DVD・ビデオ鑑賞会 (11日)

- ②日々の工作や、レクリエーションの時間を通してできた作品は季節ごと、荘内に展示しました。
- ③料理作りをとおり利用者様・職員で楽しく交流を図る「料理を作る会」は、新型コロナウイルスの感染症予防のためお休みし、後半になり個別プランで関わりをしました。

月	内容	月	内容
8月	ケーキでコーヒータイム(27日) (利用者3名と職員2名)	11月	うどんが食べたい(20日) (利用者1名・職員2名)
8月	おそばを食べたい(31日) (利用者2名・職員2名)	1月	ケーキ&コーヒータイム (27日) (利用者3名・職員2名)

(3) 終末への取り組み

- ①看取り学習会の開催
10月20日（講師）下伊那赤十字病院看護師長
細江久子氏
（テーマ）看取りとは～

(4) 地域に開かれた施設への取り組み

- ①ボランティアの受け入れ
新型コロナウイルス感染症予防のため、ボランティアの受け入れは行いませんでした。
- ②名子中央保育園との交流会
新型コロナウイルス感染症予防のため交流会は見合わせました。
- ③松川中学校「福祉体験」参加
10月26日 松川中学校にて福祉体験事業に参加
(職員1名)

- ④ふれあい広場荘内見学中止
地域住民の皆様と利用者様・ご家族の皆様は松川荘を知っていただく日として、【ふれあい広場】の日(午前中2時間)昨年度より企画しましたが、新型コロナウイルス感染症予防の為、ふれあい広場が中止になりました。そのため荘内開放も中止しました。
- ⑤飯田女子短期大学実習生インターンシップの受け入れ
飯田女子短期大学生活福祉専攻 1年生 1名
・3月3日 1日

(5) 楽しみの持てる食事提供

- ①個々の利用者様の心身の状態と嗜好に応じた栄養管理と、季節の行事に応じた行事食の提供等により、食べる楽しみと生きる喜びにつながる食事の提供に努めました。
【行事食】
毎月の誕生日献立、敬老の日お祝い御膳、秋の味覚献立、クリスマス特別献立、新年会特別献立、節分献立、ひなまつり献立、他、季節による献立（彼岸、七夕、年越し等）
- ②ソフト食を取り入れ、嚥下力や咀嚼力の機能低下した方も飲み込み易く、原材料の味や見た目を生かしながら楽しみの持てる食事を提供しました。
- ③安心・安全な食材の選定と、手作りにこだわり、より美味しい食事を食べていただけるよう心がけました。

(6) 身体機能の維持と機能訓練の充実

- ①毎週火曜日に柔道整復師によるリハビリを実施予定でしたが新型コロナウイルス感染症予防のため、感染症の緩和があった7月に4回行いました。機能訓練指導員による生活リハビリを日々の生活の中で行い、残存機能の維持・向上に努めました。
- ②音楽療法士による音楽療法は、年度当初より行う事ができませんでした。先生によるミュージケーションの動画を見たり、DVD演奏を見たりして、一緒に歌い、生理的・心理的・社会的な効果を応用して、心身の健康の回復、向上を図りました。

(7) ご家族との連携を深める取り組み

- ①今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、家族会役員の方とも相談し家族会総会は取りやめ、報告事項送付にてご意見を頂きました。

(8) 利用者様とご家族のつながりを大切にする取り組み

- ①感染症対策を取りながら、面会期間を7月1日～7月23日・9月26日～11月30日としました。そのほかの期間はオンライン面会（ZOOM）にて対応しました。（ZOOM 20件）

(9) サービス満足度調査の実施

- ①6月に介護福祉施設サービス利用者のご家族（身元引受人）を対象に満足度調査を実施し、サービスの改善・向上に努めました。
- ②8月に短期入所生活介護利用者様とご家族（身元引受人）を対象に満足度調査を実施し、サービスの改善・向上に努めました。

(10) 委員会の設置

①部署を越えた職員で構成される委員会を設置し、利用者様の生活の質向上のために活動しました。

【設置委員会】

○法制度に基づく委員会

事故防止検討委員会／苦情対策委員会／感染症対策委員会／褥瘡防止委員会／身体拘束廃止委員会／喀痰吸引・経管栄養安全対策委員会

○松川荘独自の委員会

委員会名	主な取り組み内容
排せつ・入浴委員会	特殊浴槽動作チェック・トイレ内の整理整頓・外傷チェック 皮膚褥瘡学習会・オムツパッドのデータ化
食事・口腔ケア委員会	口腔体操・歌と歌詞の作成・嗜好調査の実施・職員検食時利用者体験・トロミ剤・口腔ケアの見直し
行事・レクリエーション委員会	行事計画・実施・反省、誕生者の写真撮影・日常レクの充実・音楽療法時、誕生会の歌のプレゼント

4、施設情報の発信

(1) 「松川荘だより」の発行

①利用者様の生活の様子や施設内の出来事等を掲載した「松川荘だより」を発行し、施設情報の提供と、施設への理解促進に努めました。

○発行回数：年3回（7月、11月、3月）

○配布範囲：松川町全戸／身元引受人／近隣福祉関係事業所

5、防災対策

(1) 防災・防犯訓練の実施

①防災訓練

○7月29日 午後3時30分～午後4時30分
訓練参加者：松川荘職員

②消火訓練

○2月15日 午後4時30分～午後5時
訓練参加者：松川荘介護職員

(2) 災害用備蓄の整備

①大規模災害に備え、生活必需物資の備蓄・管理に努めました。

②新型コロナウイルス感染症に備え、衛生用品等の備蓄・管理に努めました。

6、社協職員の基盤強化

(1) 基本理念の浸透と基本理念に基づく事業運営

①松川町社協の基本理念を毎週1回唱和し、職員に浸透する事が出来ました。

(2) 財源確保・使途の明確化

①毎月の運営会議・職員会議に於いて、介護保険動向と収支書を報告し、課題と分析を行い、職員全体で利用率の確保と経費削減に努めました。

(3) 特養松川荘の在り方検討

①特養松川荘の施設老朽化に伴う今後の在り方について、行政と連携して検討をすすめています。8月に、医療介護検討会を行いました。

(4) 職員の資質向上

①職員の資質向上を図るため、それぞれの分野の専門家を講師にお招きし、以下の研修会を開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の予防対策を取りながら、できる範囲で行いました。

開催月日	内容	講師
5月28日	身体拘束学習会 (資料確認)	松川荘 介護支援専門員 橋爪加奈美 氏
7月16日	喀痰吸引経管栄養実践 学習会	松川荘指導看護師 看護 職員
7月20日	喀痰吸引経管栄養実践 学習会	松川荘指導看護師 看護 職員
7月21日	喀痰吸引経管栄養実践 学習会	松川荘指導看護師 看護 職員
7月28日	喀痰吸引経管栄養実践 学習会	松川荘指導看護師 看護 職員
8月31日	リスクマネジメント学習会 (オンライン zoom)	あいおいニッセイ同和損害 保険株式会社 的野 敬 氏
10月20日	看取り学習会	下伊那赤十字病院看護師 長 細江久子 氏
11月2日	感染症ガウンテクニック	松川荘職員 (You Tube)
11月10日	感染症ガウンテクニック	松川荘職員 (You Tube)
11月11日	感染症ガウンテクニック	松川荘職員 (You Tube)
11月9日	身体拘束虐待防止学習会	社会福祉士事務所チロリン 村 衛藤 史朗 氏
12月	感染症学習会 (資料確認)	下伊那赤十字病院認定看 護師 松下美幸 氏
12月8日	感染症学習会 (吐物処理)	松川荘看護職員
1月28日	事故防止学習会	松川荘生活相談員 米山優佑 氏

②体系的な職員研修プログラムを研究し、進めました。新型コロナウイルス感染症の影響により外部研修の取り組みが中止になるケースが多くありました。感染症の状況をみて対応しました。

③職員の意識統一と資質向上のため、月毎に事故防止・接遇・目指すべき姿等に関する目標を設定し、毎朝唱和して目標達成に努めました。

【サービス区分別収支状況】

単位：円

サービス区分	収入金額	支出金額	残高
地域福祉推進本部事業	83,080,243	94,890,258	-11,810,015
共同募金配分金事業	1,583,490	735,552	847,938
居宅介護支援サービス事業	63,882,125	31,700,425	32,181,700
訪問介護サービス事業	54,156,946	26,034,603	28,122,343
通所介護サービス事業	143,661,565	109,056,684	34,604,881
松川荘介護サービス	330,206,323	244,429,819	85,776,504
決算総額	676,570,692	506,847,341	169,723,351

【財源別収入・使途別支出状況】

単位：円

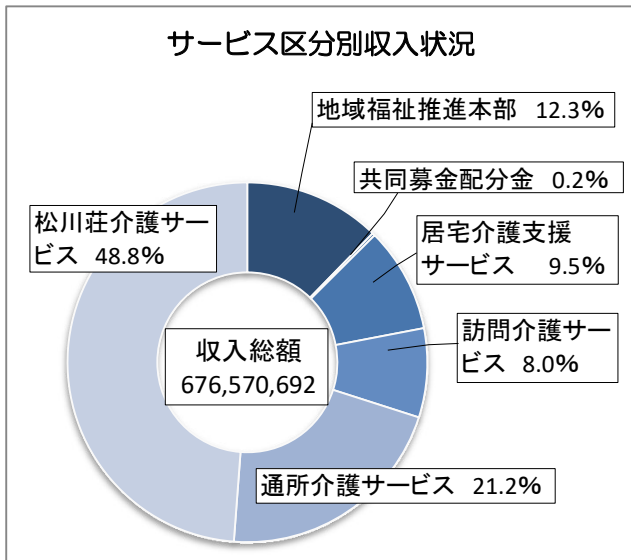
財源内訳	収入金額	使途内訳	支出金額
会費	102,000	人件費	364,184,707
寄付金	1,190,909	事業費	61,798,630
補助金	47,021,250	事務費	40,259,970
受託金	7,268,163	助成金その他	6,536,477
事業収益	102,700	特別増減(固定資産処分損)	6,431,326
介護保険収入	415,719,968	特別増減(繰入金費用)	25,794,668
障害福祉サービス	867,600	積立金積立額	1,841,563
サービス活動外	15,108,738		
特別増減(その他)	2,953,639		
特別増減(繰入金)	25,794,668		
前期繰越活動増減	160,441,057		
収入総額	676,570,692	支出総額	506,847,341

※収入金額には令和元年度までの繰越金が含まれています。

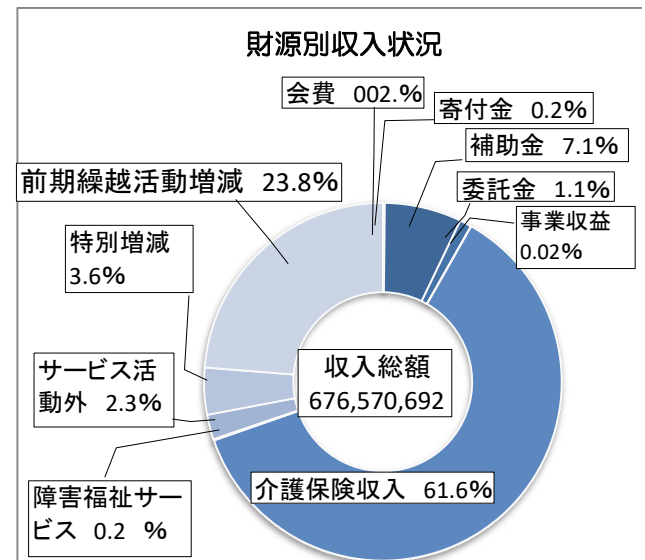
※169,723,351円は繰越金となります。令和3年度の活動費として、事業の財源になります。

※令和2年度は、会費の徴収を行いませんでしたが、64の企業・個人会員の皆様から102,000円の納入をいただき、地域福祉事業に使わせていただきました。

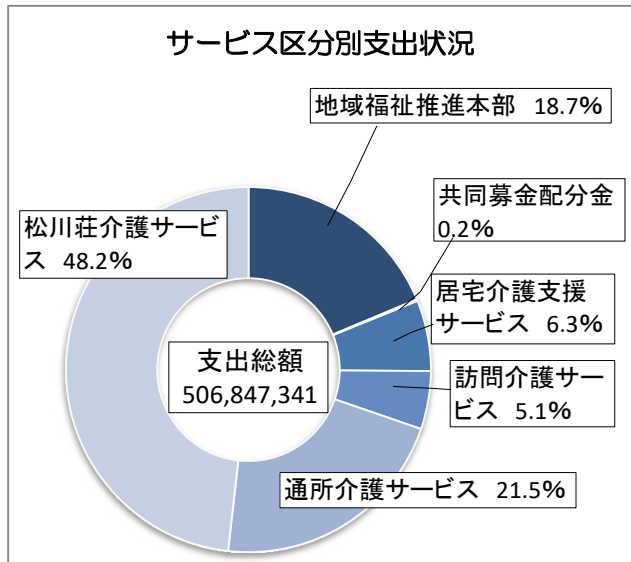
サービス区分別収入状況



財源別収入状況



サービス区分別支出状況



使途別支出状況

